

学校通信

陽光



令和4年度 9月号
多可町立八千代中学校
令和4年9月1日(木)発行
<https://www.town.taka.lg.jp/yachiyo-jr-hi/>
電話 37-0049 文責：校長 神崎



凡事徹底・・・

学校長 神崎進吾



夏休みの学習相談より

いよいよ令和4年度の2学期が始まりました。みなさんは、夏休みの24時間×42日＝1008時間をどのように過ごしたでしょうか。部活動を頑張った人、進路決定に向けて勉強を頑張った人など、目標を持って夏休みを過ごした生徒も多かったと思います。

また、この夏休みは新型コロナウイルス感染症の感染拡大により陽性者が過去最高を更新するなど、コロナ感染が猛威を振るった夏休みともなりました。今、誰が感染してもおかしくない状況にあります。引き続き感染対策を十分にとって2学期の学校生活を頑張っていきましょう。

さて、2学期は早速9月10日(土)に行われる『体育祭』の取組が入ってきます。体育祭は、3年生を先頭に全校が心をつなげて取り組む最も大きな行事です。『颯爽～Let's catch our victory～』の体育祭のスローガンを胸に、運動が苦手な人も競技が不得意な人も、みんなで声かけ合って支え合い、その「一所懸命な姿」に多くの声援と拍手が寄せられる体育祭であって欲しいと願います。

体育祭終了後も、部活動の多可郡新人大会や東播新人大会、文化祭など、部員や学級のみならず心をつなげて協力して取り組む大会や行事がたくさんあります。結果も大事ですが、行事などに取り組む「過程」がとても大切になります。成功に向けて自分の頭で考え工夫し、仲間と協力して課題を解決すること、行事の中でお互いに声をかけながら一人ひとりを大切にして、集団として向上することを期待しています。

「本気でやるから面白い。本気でやるから学びがある。」みなさんが、行事を通して大きく成長してくれることを期待しています。

そして、行事に忙しい2学期だからこそ、大切にしてほしいことがあります。それは「凡事徹底」ということです。これは、「ばんじてってい」と読みます。「平凡で当たり前の態度や行動をおろそかにせず、終始一貫してやり抜くこと」を意味する四字熟語です。

それでは、中学生にとっての「凡事」とは、一体、何でしょうか。私は次のように考えます。

1つめは、「時を守る(時間、期限)」

・・・時間を守ること。

2つめは、「場を清める(掃除、整理整頓)」

・・・清掃、身の回りの整理整頓にしっかり取り組むこと。

3つめは、「礼を正す(挨拶)」

・・・自分から進んであいさつをし、感謝の気持ちを大切にすること。

「はい」としっかりした返事をし、前向きに行動すること。

4つめは、「勤勉に努める（学習、仕事）」

・・・「学習や仕事に真剣に取り組む」ということ。

中学校は学ぶところです。しかし、やらされている勉強では何も身につけません。自分の夢や希望を見つけて実現するために、進んで学習に立ち向かう態度・習慣を身につけてほしいと思います。基礎的基本的な知識や技能を確実に習得するように、学習に真剣に取り組むことを期待しています。また、係の仕事や生徒会の仕事等の自分の仕事に責任を持って取り組むことも、学習と並んで大切なことです。

この「凡事徹底」は成功への王道と言われます。ここで言う成功は、皆さんの夢や志の実現に向かうこと、近づくことです。「凡事徹底」でものごとに取り組むことは基礎的かつ地味なもので、つい軽くみてしまいがちです。しかし、どのようなものでも基礎をおろそかにしたものは脆弱で、遅かれ早かれ底の浅さが露見してしまうものです。地味なものを軽んじることなく継続して行うためには強い意思と根気が不可欠なのです。結果的にスキルだけでなく精神力も鍛えられることから、「凡事徹底」は成功への王道と言えるものです。

忙しい中だからこそ、行事に振り回されることなく、凡事こそ徹底してほしいと思います。

特に3年生は、学習することを軽視しないようにしましょう。進路決定に向けて大事な時期になります。今、自分の目の前の壁から目をそらさず、毎日、しっかりとその壁に立ち向かってください。

1年で最も長く忙しい『2学期』。全ての取組の中で八千代中学校の生徒が大きく飛躍し成長してくれることを願っています。2学期も、保護者や地域の皆様には、本校の教育活動にご支援、ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

感染症対策について

兵庫県や北播磨地域はもとより、この多可町でも新型コロナ症の感染拡大が続いています。この度のオミクロン株（BA5）は感染力も強く、一たび校内に入れば、急速な感染拡大も予想されます。「学校に持ち込まない、学校内で感染拡大させない」を基本に、感染症対策に取り組んでまいります。安全に学校を運営するためにも、下記のことにご協力をお願いいたします。

○学校に持ち込まないために・・・

（1）健康観察の徹底（生徒・教職員とも）

※登校の際は、家庭で必ず体温を測り、クロームブックにて「健康観察カード」に記入して提出の上、登校するようご協力をお願いいたします。

（2）体調不良の場合

※体調不良の場合は、無理をさせず休ませてください。

- ・お子様に発熱や風邪症状等がある場合は、医療機関の受診をお願いいたします。
- ・今回のオミクロン株（BA5）の場合、喉に症状（イガイガする）が出た後、発熱するケースが多いようです。
- ・オンラインでの授業参加も可能です。希望の場合は欠席連絡の際にお申し入れください。

（3）マスクの着用

※登校時は熱中症対策のためマスクの着用はしませんが、登校後は速やかにマスクを着用してください。



7・8月の教育活動

<クリーンキャンペーン>

7月29日（金）朝から、生徒会主催のクリーンキャンペーンを行いました。生徒たちは、地区ごとに自分の住んでいる村のゴミ拾いを行いました。普段、何気なく通っている道も、よく見ればその脇にはたくさんのゴミが落ちています。村の人が使う村内の道は比較的ゴミは少ないですが、国道周辺には思った以上にたくさんのゴミがありました。自分の住む村への想いを込めて、一つ一つ丹念に拾いながら熱心に取り組みました。



<兵庫県吹奏楽コンクール東播地区大会>

7月31日（日）、吹奏楽部が、三木市文化会館で開催された兵庫県吹奏楽コンクール第45回東播地区大会に出演しました。部員たちはこの大会で演奏することを目標に、これまで努力を積み重ねてきました。徹底した新型コロナウイルス感染症対策の中、分刻みのスケジュールで運営される演奏会となりました。演奏曲は「スターライト・ウインク」。厳粛な雰囲気の中、緊張感あふれるステージとなりましたが、部員達は磨き上げた演奏の全てを出し切りました。これまでの想いを込め、みんなの心一つに息の合った心地よい演奏をみせてくれました。



<八中ソーラン強化練習会>

夏休みに入り、生徒会が中心となり、体育館で「八中ソーラン強化練習会」を開催しています。9月の体育祭に向けて「振り付けが不安・・・」「さらにカッコイイ踊りにしたい!」など、目的にあわせて練習に取り組んでいます。3年生を中心に、暑い中、汗を流しながらも熱心に練習に励み、メキメキ上達しています。9月の体育祭をご期待ください。



<日刊スポーツよりインタビュー掲載の新聞が届きました!>

8月17日（水）、「日刊スポーツ」さんから、去る7月11日に行われた生徒会役員へのインタビュー記事が掲載された新聞が届きました。これは「野球の国から」という連載記事で、「夢と故郷～大勢と僕～」というタイトルで8月4日から3回に渡って掲載されたものです。①「プレゼントを手に母校・八千代中へ」、②「まさかこの町からプロなんて」、③「手元に残った色紙、必ず本人のもとに」の見出しで載っています。体育祭の準備のために登校していた生徒会役員も、大喜びで届けられた記事を読み入るように読んでいました。近日中に学校の「翁田大勢さんコーナー」に掲示しますので、楽しみにしてください。日刊スポーツ記者のKさん、ありがとうございました。



<カウンセリングマインド研修>

8月18日（木）、本校のスクールカウンセラー橋根先生を講師として、教員対象にカウンセリングマインド研修を行いました。全国的に増加傾向にある不登校については、多くの要因が輻輳しており、なかなか難しい問題です。子どもによって一人ひとり全く状況が異なり、解決に向けては、その見立てが何より大切になってきま



す。研修では、事例をもとに、子どもの状況をどう見立て、どう改善に向けて取り組むかグループごとに話し合いました。それぞれの視点で多面的にとらえ、解決に向けてのアイデアを出し合い整理していくことを学びました。今後も引き続き、子どもを見る目を鍛えていきたいと思います。

＜学力向上研修＞

8月23日（火）、多可町学力向上推進アドバイザーである森ノ宮医療大学の阿部秀高先生をお招きして、学力向上研修を実施しました。研修では、実際に全国学力・学習状況調査の問題を解き「今、学習指導要領で求められている学力とは何か」を確認しました。現在求められている学力は、獲得した知識・技能を使い、情報を速く正確に把握し、活用する力や発信する力です。（問題は文部科学省のHPからも入手することができますので、保護者の皆様も機会があれば、一度、問題を解いていただければと思います。）その後、多可町の生徒の学力分析結果に基づき、「多可町が目指す授業づくりの10ポイント」について、学びを深めました。今後、子どもの学力育成に向けて、さらなる授業改善に取り組んでまいります。



＜学習相談＞

8月8日～19日にかけての4日間、学力向上に向けて「学習相談」を実施しました。夏休みはこれまでの学習の復習をしたり、苦手な分野を克服するためにまとまった時間をとることができます。自分一人で勉強していても、分からないところを少しでも理解しようと、連日、3年生を中心に、学習意欲のある生徒が各教科の教室を訪れました。課題意識をしっかりと持って先生に質問をしにきているだけに、効果的な学習時間となりました。また、夏休みだけに時間にも余裕があり、ある意味、各教科の先生を独占して教えてもらえる、贅沢な時間でした。きっとこの努力が2学期以降の学力向上に繋がることでしょう。



お礼とお知らせ

○個別懇談（三者面談）のお礼

7月21日（木）～26日（火）の4日間、保護者と担任、生徒による個別懇談（三者面談）を行いました。今年度より勤務時間の適正化に向けて、平日の勤務時間内での実施をお願いしましたが、保護者の皆様におかれましては、大変ご多用の中、お子様のために時間をおつくりいただき、ありがとうございました。お子様の生活や学習等について懇談することができ、有意義な会となりました。今後とも、お子様のことで心配な点や教育活動等について不明の点がございましたら、遠慮なく学校へお問い合わせください。



○学校評議員会（お礼）

7月28日（木）夜、前期の学校評議員会が開催しました。学校からは、今年度の学校経営方針や1学期の教育活動の様子、1学期末に実施した学校評価（前期）について報告を行いました。これらをもとに協議を行い、家庭での読書活動や家庭学習、スタディサプリの活用、スマホへの向き合い方等、多岐にわたってご意見を賜りました。いただいた助言を2学期の学校運営にも活かしてまいります。委員の皆様、ご多用の中、ありがとうございました。

